編集後記

令和3年度がスタートしました。昨年は，コロナウイルスによりあらゆる日常生活が激変し，現在もwithコロナの生活が続いております。ワクチンの普及がカギと言われる中，オリンピックを目前に控えつつも，まだ先が見通せない状況になっています。一方，国内インフラに目を向ければ，安心・安全な社会構築に向け，今年度からの「防災・減災，国土強靱化のための５か年加速化対策」が図られる模様です。高度成長期以降集中的に整備された社会基盤ですが，昨今の気候変動がもたらす集中豪雨の頻発，止むことのない地震，インフラの老朽化といった様々な課題が山積しています。これらを同時に解決してくため，あらゆる対策を講じていかなければならない時代なのだろうと思います。皆様ご存知の通り，地下インフラの老朽化は今後加速度的に増加する見込みとなっています。昨今，道路下の下水管などの埋設物が破損することに起因した陥没事故は後を絶たず，特に古くから整備が進んでいた小口径管路は，敷設延長も非常に長く，不具合の大半を占めている様です。

本号は小口径管路の非開削修繕・更生技術の特集です。今後，必要とされる管路施設の点検・調査量は増加し，限られた財政状況下で対処していかなければならない状況です。そのため，管渠更生工法及び修繕技術，さらには再構築手法など，効率的な長寿命化を図ることが求められ，同時に防災につながる機能改善も必要になってくると思います。今回は，様々な修繕・更生技術や関連各団体の取組みを紹介させていただきました。読者の皆様には，これらの技術のご活用，あるいは新たな技術開発へ向けて，本特集を参考にしていただければ幸いです。

〈本誌編集委員　人見　隆〉

○機関誌編集委員会

□特別顧問
▶森田　弘昭
(一社)日本非開削技術協会会長

□委員長
▶尾崎　正明
㈱G&U 技術研究センター代表取締役所長

□委員
▶浅井　岳春
オリジナル設計㈱水インフラ本部下水道部技術一課係長
▶植木　貴幸
㈱奥村組営業本部営業戦略部管理課長
▶小川　　仁
芦森工業㈱機能製品事業本部パルテム統括部パルテム営業部長
▶越智　　茂
管清工業㈱管理本部広報課長
▶河西　一嘉
㈱協和エクシオ土木事業本部土木営業部門課長代理
▶佐藤　克晴
東京電力パワーグリッド㈱工務部流通土木グループ運営チームリーダー
▶鈴木　敬一
川崎地質㈱戦略企画本部技術企画部課長
▶津野　和宏
国士舘大学理工学部理工学科まちづくり学系教授
▶中川　慶太
(公財)水道技術研究センター管路技術部長
▶長島　隆幸
㈱三水コンサルタント執行役員東日本事業本部東日本事業部副事業本部長
▶西本　和弘
NTT インフラネット㈱NTT 設備本部アーバンデザインセンタ技術担当担当課長
▶橋本　好弘
積水化学工業㈱環境・ライフラインカンパニー管路更生事業部部長
▶人見　　隆
中川ヒューム管工業㈱常務執行役員技術営業部長
▶森　　治郎
アイレック技建㈱非開削推進事業本部営業部部長

○編集スタッフ

事務局長：角川　順洋
編　　集：大屋　　健　・　赤坂　　誠

環境にやさしい
非開削技術

季刊
No.115　2021　Apr.　　令和３年４月１日発行

編　集：「非開削技術」編集委員会
発行所：一般社団法人 日本非開削技術協会
〒135-0047 東京都江東区富岡2-11-18
リードシー門前仲町ビル３階
TEL.03(5639)9970　FAX.03(5639)9975
E-mail：office@jstt.jp
http://www.jstt.jp/
発行人：森田弘昭
印刷所：株式会社LSプランニング

ご案内

◇本誌のご購読について
ご購読をご希望の方は，当協会webサイトから，またはJSTT事務局まで直接お申し込み下さい。

○購読料（税込み）
１冊　1,650 円（本体 1,500 円）〒 400 円
１ヵ年（４冊）6,600 円（本体 6,000 円）〒1,600 円

◇発行
年４冊：４・７・10・１月の１日発行

◇広告のお申し込みについて
本誌に広告の掲載をご希望の方は，編集室までご連絡下さい。

◇技術記事
非開削に関連する技術，製品についての技術記事を募集しています。
投稿技術記事は委員会で選考の上，掲載技術記事には本誌規定の原稿料をお支払いすると共に「非開削技術報告表彰」の候補としてノミネートされます。

◇情報のご提供について
非開削技術に関連する新技術，新製品，図書の紹介，関連団体の動向や講演会，セミナー・展示会の案内など，情報をお寄せ下さい。

©JSTT 2021 Printed in Japan / ISSN 2435-841X　　本誌の複写･複製･転載は必ず許可を得てください。